

教科(科目)	家庭 (家庭総合)	単位数	2 単位	学年(コース)	2 学年(必修)
使用教科書	家庭総合 自立・共生・創造 (東京書籍)				
副教材等	生活学Navi (実教出版)				

1 学習目標

人の一生と家庭・家族、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、衣食住に関する知識と技術を総合的に習得させ、家族や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

2 指導の重点

- ・子どもの発達の様子および発達段階、それに伴う子どもの遊びや生活習慣の形成重要性について理解する。
- ・衣生活・住生活の基本を学び、実習をとおして生活を創造する意欲を育むことを目指す。
- ・地域社会の現状と高齢者福祉を理解するとともに、高齢者に関わる力を高めるようにする。

3 学習計画

月	単元名	教材	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	第2章 子どもと共に育つ	教科書、資料集 簡易絵本の製作 保育園での体験	1. 命を育む	20	授業の取組 提出物 定期テスト 製作作品
5			2. 子どもの育つ力を知る		
6			3. 親として共に育つ		
7			4. 子どもとの触れ合いから学ぶ 5. これからの保育環境		
8	第7章 衣生活をつくる	教科書、資料集 被服製作 (基本縫い)	1. 衣服の役割を考える	15	
9			2. 被服を入手する 3. 被服を管理する 4. 被服を製作する		
10	第8章 住生活をつくる	教科書、資料集	1. 住生活について考える	15	
11			2. 住生活の計画と選択 3. 住生活の文化と知恵 4. これからの住生活		
12	第3章 高齢社会を生きる	教科書、資料集	1. 高齢期を理解する	10	
1			2. 高齢者の心身の特徴 3. 高齢者を支える 4. これからの高齢社会		
2	第4章 共に生き、共に支える	教科書、資料集	1. 私たちの生活と福祉	10	
3			2. 社会保障の考え方		
夏 期 休 業 中	ホームプロジェクト	絵本の製作	作品製作をとおして児童文化財を理解する		製作作品
	学校家庭クラブ	繊維を調べて洗濯をしよう	衣服の特徴と適する管理方法を調べ実践し、発表する。		提出物

計 70 時間 (50分授業)

4 課題・提出物等

- ・製作作品は、進行段階ごとに提出期限を守り提出すること。
- ・夏季、冬季休業中の課題は別途指示する。

5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。

関心・意欲・態度	思考・判断・表現・技能		知識・理解
関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
家庭や地域の生活について関心を持ちその解決を目指して主体的に取り組むとともに実践的な態度を身につけている。	生活について課題を見いだし、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し、創造する能力を身につけている。	生活の自立に必要な基礎的、基本的技術を身につけている。	家庭生活の意義や役割を理解し生活を充実向上するために必要な基本的知識を身につけている。

以上の観点を踏まえ、

- ・授業の取り組み（授業態度、学習活動の参加状況）
- ・被服製作実習（基礎縫い作品）
- ・提出物
- ・定期テスト

などから総合的に評価します。